



Mebiopharm Co.,Ltd.
Holland Hills 14th Floor
5-11-2 Toranomom, Minato-ku
Tokyo 105-0001 Japan
Phone +81-3-5777-2626 FAX +81-3-5777-2628

各 位

2011年6月10日

住 所 東京都港区虎ノ門五丁目11番2号
会 社 名 メビオファーム株式会社
代表者名 代表取締役社長 藤澤 忠 司
問合せ先 取締役経営管理本部長 森崎 直 幸
TEL 03-5777-2626(代表)

TOKYO AIM への上場申請のお知らせ

メビオファーム株式会社(以下 当社)は本日2011年6月10日、株式会社TOKYO AIM 取引所(本社:東京都中央区、代表取締役社長:村木徹太郎、以下 TOKYO AIM)が運営するプロ向け株式市場TOKYO AIM に対し、フィリップ証券株式会社(本社:東京中央区、代表取締役社長: 下山 均 以下 フィリップ証券)を指定アドバイザー(J-Nomad)として、新規上場申請をいたしましたので、お知らせいたします。

TOKYO AIM は、日本およびアジアの成長企業に効率的で機動的な資金調達的手段を提供するとともに、国内外のプロ投資家に新たな投資機会を提供する新しい市場です。また、フィリップ証券はシンガポールを拠点に世界 10 カ国において事業展開し、アジアの主要市場において豊富な実績を有するPhillip Capital Group の日本法人であります。

当社は2002年7月15日の設立以来、がん領域に焦点を当てた医療用医薬品を世の中に届けることを目標に、日本で作りだした技術を基に、米国をはじめとする各国において臨床試験、医薬品開発を展開してまいりましたが、この度、アジアを中心としたグローバルネットワークと高い専門性を持ち合わせたフィリップ証券を担当指定アドバイザーとして、国際性、機動性に富んだ TOKYO AIM への上場申請に至りました。

今般の上場に伴う国内外の資本市場からの資金調達を機としつつ、今後の研究開発や海外事業をさらに拡大させることを目指してまいります。



Mebiopharm Co.,Ltd.
Holland Hills 14th Floor
5-11-2 Toranomom, Minato-ku
Tokyo 105-0001 Japan
Phone +81-3-5777-2626 FAX +81-3-5777-2628

フィリップ証券株式会社について

フィリップ証券は、シンガポールを拠点に世界10ヵ国で事業を展開する国際金融グループ、フィリップキャピタルグループのグループ企業です。フィリップキャピタルグループは、シンガポール、香港をはじめとするアジアの主要市場において、業界トップクラスのシェアを誇り、グループ全体で、自己資本は10億米ドル以上、有効預かり資産残高は180億米ドル以上の規模です。全世界で3,500人超の従業員を擁し、72万を越える法人および個人顧客に総合的な金融サービスを提供しています。フィリップ証券は、グループ会社のアジアにおけるネットワークと専門性を活用し、高い成長性が見込まれるアジア関連の株式、投信、債券をはじめ、FX、先物など幅広い金融商品をオンラインと対面双方の販売チャネルを通じて提供しています。詳細についてはウェブサイト <http://www.phillip.co.jp/> をご覧下さい。

株式会社TOKYO AIM取引所について

株式会社TOKYO AIM取引所は、株式会社東京証券取引所グループ(51%)とロンドン証券取引所(49%)の共同出資によって2009年に創設されました。株式会社TOKYO AIM取引所が運営するプロ向け株式市場「TOKYO AIM」は、2008年の金融商品取引法改正により導入された「プロ向け市場制度」を活用し、柔軟な規制体系を特長としています。また、株式会社TOKYO AIM取引所は、柔軟かつ機動的な債券発行を可能とするプロ向け債券市場「TOKYO PRO-BOND Market」を創設予定です。国内外のプロ投資家を対象とした自由度の高い株式市場と債券市場を整備することで、日本およびアジアの企業に新たな資金調達機会を提供するとともに、プロ投資家の多様なニーズに応えます。詳細については株式会社TOKYO AIM取引所ウェブサイト <http://www.tokyo-aim.com> をご覧下さい。

指定アドバイザー(J-Nomad)について

「TOKYO AIM」では、ロンドン証券取引所が運営するロンドンAIMをモデルに、指定アドバイザー(J-Nomad)制度を採用しています。J-Nomadは「TOKYO AIM」の重要なパートナーとして、上場審査および上場管理において重要な役割を担っており、上場を希望する企業の上場適格性を審査し、上場までの過程における助言、指導を行うとともに、上場後も規則遵守や情報開示などに関する支援を継続的に提供します。「TOKYO AIM」のJ-Nomadには、本日現在計7社が指定されています。

メビオフาร์ม株式会社(Mebiopharm Co., Ltd.)について

メビオフาร์มは、2002年7月15日、欧米で大腸癌の第一選択薬レジメンに組み込まれているブロックバスター薬にDDS技術を応用した新規薬剤の開発、その市場化を目指し設立されました。

メビオフาร์มのコアとなる技術は、リポソーム製剤に代表されるDDS技術です。がん領域に特化した開発を通じ、メビオフาร์มは迅速、効率的に、その革新的なDDS技術が実際の医療現場で用いられるよう日夜努力を続けております。

メビオフาร์มのパイプライン製品のひとつであるMBP-426(オキザリプラチン内封リポソーム)は、胃がん、上部消化器がんの第2選択薬候補として米国にて臨床第II相試験を進めています。また大腸がんの臨床第II相試験も近く開始する計画をしております。詳細についてはウェブサイト <http://www.mebiopharm.com/> をご覧下さい。